

## NEWS RELEASE

2017年(平成29年)9月19日

報道関係者各位

佐川グローバルロジスティクス株式会社

### SGホールディングスグループで一貫物流 生産国で物流加工を行う事で商品供給のリードタイム短縮を実現 オーダーメイド物流でお客様の声に応える

SGホールディングスグループで国内ロジスティクス事業を展開する佐川グローバルロジスティクス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森下琴康、以下「SGL」）は、8月18日(金)より、株式会社タカキュー（本社：東京都板橋区、代表取締役社長：大森尚昭、以下「タカキュー」）がベトナムで生産しているドレスシャツをSGホールディングスグループのベトナム現地法人であるSG佐川ベトナム有限会社（本社：ベトナム、代表取締役社長：島崎順二、以下「佐川ベトナム」）のトゥーソン倉庫で入荷、検品、店舗別アソート、国内配送伝票の貼付といった物流加工を行った後、日本国内のタカキューの店舗までの国際一貫物流を開始いたしました。

タカキューでは、8月下旬と2月下旬の年2回の季節物量が3倍～5倍に増加することで、キャパシティオーバーによる店舗への商品供給の遅延と、仕分けスペースと人員の確保に課題を抱えていました。

そこでSGLでは港SRC（名古屋市港区）にて商品入荷後に実施していた物流加工を、佐川ベトナムで行う事で、出荷の優先順位の高い物からコンテナに積載することが可能となり、日本国内に到着後、港SRCでデバンニングし、直ぐに店舗へ発送することで商品供給のリードタイムを2～3日短縮することができました。更には、労働人口が多いベトナムで作業を行うことで、安定した作業者を確保するとともに、全体の物流コストを11%削減することができました。

海外での物流加工からフォローディング、通関、国内配送までをSGホールディングスグループの各社で行う事で一貫物流を実現、情報の見える化・コストの透明化に加え、国内での繁閑差をなくす事によって、働き方改革にもつながる取り組みとして、拡大していく予定です。

「ロジスティクスで成功させるビジネスパートナー」を掲げているSGLでは、この事例をもとに、お客様にフィットした物流提案、全体の効率化の提案に取り組んでまいります。

\*SGホールディングスグループ

純粋持株会社SGホールディングス株式会社（本社：京都市南区、代表取締役会長：栗和田榮一）と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社・外郭団体で構成

報道関係お問い合わせ先  
佐川グローバルロジスティクス株式会社 総務部広報担当  
TEL:03-3768-8501 FAX:03-3767-1845